

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	090301 わかくさ学園児童発達支援事業		新規/継続 継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法・東久留米市中心身障害児通園施設条例・東久留米市中心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市中心身障害児通園施設運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成23年度	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	肢体不自由児、知的障害児及び発達障害児の混合の11~12名のグループを中心とした集団療育により訓練・指導をおこなう。
目的・意図	発達に課題のある児童に対して、健全な発育・発達を促し、社会生活における自立を促す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数		単位	名
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	35	35	35	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	出席人数		単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	6,500
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	-	6,500	6,300	
実績値	6,387	6,324	6,658	

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		19,590	22,416	21,091
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	34,249	35,728
		その他	1,922	1,620
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△16,581	△14,932	△17,976
人件費(理論値)② (千円)		71,471	72,429	73,693
トータルコスト①+② (千円)		91,061	94,845	94,784
単位当たりコスト (円)		2,601,743	2,709,857	2,708,114
目標達成率 (%)		-	97	106

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
毎年、ほぼ定員いっぱいの利用状況である。年度末には8名が就学し、3名が幼稚園へ転園した。これまで市内で唯一の児童発達支援事業所であったが、今年度中旬より公設公営以外の事業所が開設された。次年度以降も開設予定があり、当該児童や保護者の目的・発育目標に向けて、選択肢が広がっていくことが想定される。				継続して児童発達支援事業を実施していく。国の基本的な指針に基づき策定した「第1期障害児福祉計画」において、これまでわかくさ学園が担ってきた機能を勘案しながら、国から示された児童発達支援センター機能を考慮に入れて、当市における支援体制について検討していく必要がある。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
利用児童の発達に向けては、他の事業所に比べて、手厚い人員体制で支援していることから、発達課題への効果が高い。最近では、保護者に課題があるケースが増えており、利用児童の支援に困難なケースが増加している傾向にある。また、医療的ケア児の支援にも取り組んでおり、都のモデル事業の指定(委託契約)を受けている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	090302 わかくさ学園維持管理事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市等)		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	園舎等施設設備
事業内容 ・ 活動手段	機械設備等の保守点検及び故障箇所等の修繕。ガラス・床、排水管、カーテン等のクリーニング。植栽の剪定及び消毒。清掃委託等。
目的 ・ 意図	障害児を対象とした療育を確実に推進するため、安全な施設環境の維持を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	修繕及び保守点検	単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	32	55	66

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	修繕及び保守点検により安全衛生面を確保できた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	-	100	100
実績値	100	100	99

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		5,905	5,939	5,969
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,905	5,939	5,969
人件費(理論値)② (千円)		3,598	3,647	4,080
トータルコスト①+② (千円)		9,503	9,586	10,049
単位当たりコスト (円)		296,969	174,291	152,258
目標達成率 (%)		-	100	99

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
台風・大雨の影響で施設内各所に雨漏りが発生し、休園せざるを得ない状況に陥ったことがあり、現在、原因を究明中である。他にも経年による不具合も発生している。			施設建設から10年以上が経過し、施設内各設備に不具合等が散見されるようになってきた。24時間換気システムからの雨漏りについては、原因が解明され次第、対応する。今後については、施設及び設備の工事・修繕費用が発生することを想定し、より効果的な対応を計画的に進めていく。		
効率性	4	達成度	3		
説明					
職員が清掃・点検等を実施する中で、軽微な事象を早期に発見し、療育に支障が出ないよう安全面及び衛生面の維持に努めている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	090303 わかくさ学園園児健康管理事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法・東久留米市心身障害児通園施設条例・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱・東久留米市立わかくさ学園医療的ケア実施要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	年間を通じて、健康診断、歯科検診、医療相談、視力検査の他、日常的な健康状態の把握や医療処置の実施。この他、感染症予防・啓発・指導をおこなう。医療的ケア対象児にかかる、都のモデル事業(委託)を平成29年度より実施。
目的・意図	園児の健康状態を把握し、健康管理・衛生管理をおこなう。併せて、健康増進及び傷病予防を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	看護実施件数	単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	2,072	2,184	1,693

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	健康管理・衛生管理の実施効果率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	—	—	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		4,787	4,697	4,454
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,787	4,697	4,454
人件費(理論値)②(千円)		4,318	4,376	4,896
トータルコスト①+②(千円)		9,105	9,073	9,350
単位当たりコスト(円)		4,394	4,154	5,523
目標達成率(%)		—	—	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
わかくさ学園における児童発達支援事業を円滑に行うためには、健康診断、歯科検診等で健康維持するだけでなく、医療的な分野において、園児の健全な育児に関わる必要がある。				心身に障害をもつ児童は、健康面でもケアが必要である。国や都が推進している医療的ケア児の対応と、児童発達支援事業の効果的な実施には、実務経験のある看護師の配置が必要とされている。これを維持するために、国等は財政面でも支援制度があり、今後も積極的に活用して療育体制を維持していく。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
正規看護師と臨時看護師の2名で看護業務にあたっている。ケガや病気などの救急時にも対処しながら、医療的ケア児への対応と全園児に対する健康管理を実施している。平成28年度より看護実施件数が約500件ほど減少しているが、在園児の障害特性によるものと推量され、併せて職員間の連携や情報共有が功を奏したものと思われる。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	090304 わかくさ学園通園バス運行事業		新規/継続 継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市等)		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容 ・ 活動手段	日常登降園のため、29人乗りと15人乗りの送迎バスを運行する。運転業務は事業者へ委託し、職員2~3名が添乗する。日常のバス運行時間は朝、帰りとも約1時間。
目的 ・ 意図	家族による送迎が困難なケースが多く、毎日の療育が安全かつ円滑に受けられるように通園手段を保障する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	バス利用回数			単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	10,999	11,370	11,780		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	バスの運行による通園保障率			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	—	—	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		6,224	7,107	9,696
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	6,484	6,616
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△260	491	2,577
人件費(理論値)② (千円)		6,909	7,002	7,100
トータルコスト①+② (千円)		13,133	14,109	16,796
単位当たりコスト (円)		1,194	1,241	1,426
目標達成率 (%)		—	—	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
送迎バス運行については、園児の安定的通所が確保され、療育実施に効果的である。現在、運転業務のみの委託となっている。				心身の発達に遅れのある園児は、通園についても困難があり、送迎バスの利用は安定した療育の実施が担保される。一方、車両本体には経年劣化等による事象が発生しており、修理日数の確保、車検・点検日数の確保等、課題がある。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
車両管理については年間で幾度かの修理をおこなっており、日常運行を確保しながら、修理をおこなうことが困難であり、車検整備等も含め車両管理について課題がある。園児送迎については安定した運行がおこなえている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	090305 わかくさ学園給食事業		新規/継続 継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市等)		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容 ・ 活動手段	各園児の発達・障害特性(代謝異常、アレルギー、摂食機能等)に応じた食事を給食として調理・提供する。
目的 ・ 意図	摂食機能の向上と、成長・発達に必要な健康な体づくりを目指す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	提供した食数	単位	食
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	6,065	6,031	6,327

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	アレルギー対応及び摂食機能に応じた食事提供ができた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	—	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		3,036	3,040	3,459
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	1,213	1,176
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	1,823	1,864	2,194
人件費(理論値)② (千円)		6,478	6,565	7,345
トータルコスト①+② (千円)		9,514	9,605	10,804
単位当たりコスト (円)		1,569	1,593	1,708
目標達成率 (%)		—	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
園児の健やかな成長・発達には、食育は不可欠である。アレルギー対応など、きめ細やかな業務実施が求められる。				園児への給食提供・指導を基本に、成長・発達に必要なメニューの提供や、食育への啓発を目的に、簡単レシピの紹介や情報提供に取り組んでいる。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
育児休業中であつた正規職員の栄養士が職場復帰したことから、人件費は増加している。当該職員は献立作成から、発注、調理、伝票処理までおこない、栄養・摂食機能相談等、給食業務だけでなく、家庭での食事にかかる情報提供も行っている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	090306 わかくさ学園発達相談事業		新規/継続 継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	後藤 寿之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・障害者総合支援法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内在住の成長・発達に遅れのある児童
事業内容・活動手段	正規職員1名及び再任用3名を専属として配置し、児童福祉法における障害児福祉サービス支給にかかる計画相談を実施。関係機関との連携や、親子保育、訪問相談等の支援を提供。
目的・意図	発達上の問題点を把握し、必要な助言、支援をおこなう。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数		単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	393	410	427	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	利用件数		単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	4,800	
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	-	3,600	4,800	
実績値	4,887	4,872	5,126	

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		1,278	1,268	1,126
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	2,409	2,595
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△1,131	△1,327	△1,802
人件費(理論値)② (千円)		7,989	25,602	33,459
トータルコスト①+② (千円)		9,267	26,870	34,585
単位当たりコスト (円)		23,580	65,537	80,995
目標達成率 (%)		-	120%以上	107

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
歳入には、都の障害者施策推進区市町村包括補助と計画相談にかかる介護給付費負担金がある。親子保育は健康課との連携により、各健診後に紹介されて参加する親子も多い。計画相談だけでなく、一般相談が増加している。				「早期発見・早期療育」の必要性の認識が高まっており、利用相談件数は年々増加している。各ライフステージで支援ではなく、子育てにかかる切れ目のない支援が国等からも求められている。32年4月には、西部地域センターへの移転を予定している。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
利用者の数は年々増加傾向にあり、併せて困難ケースも増えている。複雑な問題をかかえ、支援の長期化、医療や教育等の関係機関との連携会議の回数が増加している。					